

委員名	意見（発言及び意見書による）
委員A	<p>〈目指すまちの姿〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャッチフレーズの長さとしてはこの程度の長さが字数的に限界だと思うので、文字を修正することもそうだが、前文で内容を示すということもあると思う。</li> </ul> <p>〈基本目標3〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本目標3の説明文で、「地域で稼いだお金が地域で使われ、地域で豊かさが巡る」とあるが、「地域で」の繰り返しが多い。後段は単に「豊かさが巡る」でも伝わると思う。</li> <li>・ 産業の振興と担い手の振興は重なっている部分もあるが違う部分もあるので、両輪であることが分かるようにしたほうがいいのではないか。</li> <li>・ 伊豆の国市の良さとして、それぞれの産業間での連携についてもふれてはどうか。</li> </ul>
委員B	<p>〈基本目標3〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本目標3の説明文で、「地域で稼いだお金が地域で使われ」という表現がある。もちろんこれはありがたいが、観光や農畜産物の購入という面では、市外県外国外で稼いだお金も地域で落としてもらいたいという思いがあるので、それを感じられる表現にしてもらいたい。</li> </ul>
委員C	<p>〈基本目標1〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本目標1の説明文では、スポーツに関することが「芸術文化やスポーツを通じて」と簡単にまとめられているが、スポーツは、身体を丈夫にして医療費を削減したり、観光と連携して観光客を呼んだり、いろいろな分野と関わってくると思うので、この後の落とし込み（基本計画）では考えてほしい。</li> </ul> <p>〈計画の将来フレーム〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土地利用では、高齢化により所有者が亡くなり、空き地となる土地が増えているので、そういった土地を何とかしていく方法も考えてはどうか。</li> </ul>
委員D	<p>〈目指すまちの姿〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「歴史が息づき」が強くなりすぎている気がする。「誰もが幸せに暮らせるまち」につなげるためには、3町が1つになってというところにもう少しふれたほうがいいのではないか。</li> </ul>
委員E	<p>〈目指すまちの姿〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 目指すまちの姿の前文に、主産業である観光や産業振興に関する内容がない。人口減少を抑えるためには、地域を支える産業や地域に人を集めるということが非常に重要である。市の観光における売上額の7割8割が旅館の売上であり、伊豆長岡温泉自体は伊豆で3番目の規模を持つ温泉街でもあることから、温泉の魅力にもふれてほしい。</li> </ul>
委員F	<p>〈目指すまちの姿〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然環境や温泉などの様々な資源がある中で、前文では「歴史のまち」でくくられてしまっているため、もう少しひも解いてもいいのではないか。</li> </ul>

令和6年度 第2回 伊豆の国市総合計画審議会  
第3次総合計画の骨子及び基本構想の素案に対する意見一覧（意見書での提出含む）

委員 F	<p>〈基本目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目指すまちの姿の前文では、「市民や各種団体、企業、行政などの多様な主体がともに手を取り合い」とあるが、基本目標の中ではその記載がない。基本目標でも官民連携のような言葉があったらよいと思う。</li> </ul>
委員 G	<p>〈計画の将来フレーム〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来人口の推計において、グラフを見ると、人口が減少していくことは分かるが、市民のみなさまに見ていただくうえで、基本目標を達成すればここまで人口は減らないという希望的観測の数字を掲載することはできないのか。</li> </ul>
委員 H	<p>〈計画の将来フレーム〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地利用構想において、産業・業務立地拠点に既存工場用地を追加するとなっているが、魅力ある土地は道路が整備されていることも重要だと思うので、その点も追加したら良いのではと思う。</li> </ul>
委員 I	<p>〈目指すまちの姿〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読点の使い方について、「未来にわたり、誰もが幸せに暮らせるまち」は読点を削り、誰もが幸せに暮らせるまちが未来に当たるという意味合いにしたほうが入りやすいのではないかと。</li> <li>・伊豆の国市の伊豆半島における地勢的な優位性を強く活かすという表現が見えると良いと感じた。</li> </ul>
委員 J	<p>〈目指すまちの姿と基本目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目指すまちの姿については、少し尖った言葉を使って特徴づけたものにするということも方法としてはあると思うが、総合計画は幅広いところを想定しなければならないので、基本目標をある程度尖ったものにしていくという構成が良いのではないかと。</li> <li>・一方でSDGsの推進やDXの推進がある中で、DXの推進が少し薄いと感じたので、その部分を含めてはどうか。</li> </ul> <p>〈基本目標と計画の将来フレームについて〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来人口の推計において、人口減少を抑制していくとしているが、基本目標を達成すれば人口減少が抑制されるのかと考えると少し弱いと感じる。事業承継やスタートアップの支援といったような切り口を今後盛り込んでいくことが必要ではないかと。</li> </ul>
委員 K	<p>〈基本目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次総合計画では7つの柱があったが、それが第3次総合計画では4つに集約されて良かったと思う。</li> </ul> <p>〈基本目標3〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次総合計画における仕事をつくと流れをつくるが1つの目標となったことは、地域経済においては農業、商工、観光、サービス全てに影響してくると思われるので、総合的に好ましいと思う。</li> <li>・基本目標3には、「経済が循環し」という文言が入っている。まず、地域の中で経済が活性化し、にぎわいを創出し、その力をもって外に勝負に行けるような体質強化を図るといった形が良いと思う。</li> </ul>

令和6年度 第2回 伊豆の国市総合計画審議会  
第3次総合計画の骨子及び基本構想の素案に対する意見一覧（意見書での提出含む）

委員K	<p>〈基本目標2〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本目標2の説明文に、「地域防災力の向上」とあるが、自助・共助は、市民と企業・事業所の意味ではないか。「地域防災力（市民・企業）の向上」としてほしい。</li> </ul> <p>〈基本目標3〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本目標3の説明文に、「中小企業・小規模事業者の持続的な成長」とあるが、「中小企業・小規模事業者の持続的な発展」ではないか。また、事業承継・空き店舗対策にもふれてほしい。</li> <li>「観光・シティプロモーション分野」を「観光・交流人口や関係人口・シティプロモーション分野」にできないか。また、説明文にも交流人口や関係人口を増やす記述を入れてほしい。シティプロモーション分野の説明として、地域連携による魅力発信を行う旨を追記すべき。</li> </ul>
委員L	<p>〈基本目標1〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基本目標1の説明文で、「こどもたちの笑顔は周りの人も幸せにする力を持っています」という一文があるが、この部分をもう少し別の部分に使えないか。</li> <li>「多様な保育ニーズに応える」の部分は、子育てのニーズは保育だけではないので、単にニーズだけでもいいのではないか。</li> <li>こどもも豊かな人生を送ることができ、親になった人たちも自分の人生を豊かに送れるという視点を入れると、包括的な子育て支援になると思う。</li> </ul>
委員M	<p>〈基本目標2〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防災においては、近所での助け合い、共助の部分が薄れていると感じる。基本目標2の説明文において、「地域防災力の向上や治水対策をはじめとして、ソフト・ハードの両面から災害対策を強化します」とあるが、ハードは予算もあるので、ソフト面ではもう少し自助力や共助といった言葉を織り込んでほしい。</li> </ul>
委員N	<p>〈目指すまちの姿〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目指すまちの姿において、文末に「伊豆の国市」とあるので、これが伊豆の国市の目指すまちの姿であることはわかるが、あまり特徴がないと感じる。伊豆の国市の強みや特徴をもう少し混ぜてもいいのではないか。</li> <li>目指すまちの姿が少し消極的だと感じる。この後の基本目標のほうで書かれているのかもしれないが、歴史を息づかせるため、誰もが幸せに暮らせるまちにするために、どうすべきかをちりばめた方が良いのではないか。</li> </ul>
委員O	<p>〈基本目標1〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て、こども、教育分野は、未来を背負う、未来を切り開く上でとても重要だと考える。</li> </ul> <p>〈基本目標3〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商工・雇用、農業、観光、市民活躍分野も重要で、経済が成長していけるよう、働きがいを感じることができるような手立てを講じる必要があると考える。</li> </ul>

令和6年度 第2回 伊豆の国市総合計画審議会  
第3次総合計画の骨子及び基本構想の素案に対する意見一覧（意見書での提出含む）

委員O	<p>〈基本計画〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・SDGsの推進は世界共通の目標である。目標の達成につながるよう、重要で必要な方針を整理・細分化して目標に落とし込めると良いと思う。</li><li>・これからの時代におけるDXの必要性を痛感している。デジタル技術により、社会や生活の形を変えること、新たな価値を生み出すことが重要と捉えている。</li></ul>
委員P	<p>〈目指すまちの姿の前文と基本計画における横断的な視点について〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・目指すまちの姿の前文でウェルビーイングという言葉が出てくるが、基本計画における横断的な視点では、SDGsの推進を取り上げている。ウェルビーイングとSDGsは似ているが別物なので、この違いが気になる。</li></ul>